## 表3 3年度特別会計 予算の執行状況

式3 3   及13/31 3 并47 H13 17/70				
会 計 名	予算現額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)	
国民健康保険	122億6333万円	43億3108万円 (35.3%)	41億2676万円 (33.7%)	
介護保険	103億6503万円	40億4737万円 (39.0%)	39億5537万円 (38.2%)	
後期高齢者医 療	26億4403万円	10億4904万円 (39.7%)	8億7038万円 (32.9%)	
中神土地区画整理事業	4億5753万円	1億2730万円 (27.8%)	6474万円 (14.1%)	
合 計	257億2992万円	95億5479万円 (37.1%)	90億1725万円 (35.0%)	

## 表4 水道事業・下水道事業の利用人口と有収水量

20					
		3年度	2年度	前年度比	
水	給水人口	11万3839人	11万3588人	251人(0.2%増)	
道事業	給水世帯	5万5634世帯	5万4933世帯	701世帯(1.3%増)	
業	有収水量	620万9813㎡	619万4411㎡	1万5402㎡(0.3%増)	
下	接続人口	11万3122人	11万2827人	295人(0.3%増)	
	接続世帯	5万5290世帯	5万4571世帯	719世帯(1.3%増)	
事業	有収水量	547万8403㎡	549万3535㎡	△1万5132㎡ (0.3%減)	
\•/ <del>/</del>	ツ方収セラレけ 料今徴収の対象となるセラーとです				

※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のことです。

## 表5 企業債(借入金)の現在高

式5 正术族(旧八亚)(4)组任旧				
		3年9月末	2年9月末	前年度比
水道	現在高(元金)	361万円	1451万円	△1090万円 (75.1%減)
道事業	給水人口1人 当たり	32円	128円	△96円 (75.0%減)
下水流	現在高(元金)	40億6012万円	44億6979万円	△4億967万円 (9.2%減)
道事業	接続人口1人 当たり	3万5892円	3万9616円	△3724円 (9.4%減)

※企業債とは、施設の建設や改良のために借り入れるお金のこ

歳出予算の執行状況は、 です。各会計の予算現額と歳入り とおりです。 水道事業・下水道事業は、 企業会計 表3の

り記録すの取り引

確にするため、一般会計から分う場合に、その運営や経理を明 離して収支を管理している会計 はなく、 円(利息を含む)を支払 む)を支払いま

特別会計は、

特定の

(事業を行

なく、

水道事業は、

状況は、表4

6のとおりです。

感染症

水道事業は、

特別会計

状況です。 以上が3年度上半期の財政の  $\Diamond$ 新型コロナウイルス  $\Diamond$  $\Diamond$  $\Diamond$ 

で収支を管理しています。

経営

式簿記(※)による公営企業会計

複

償還金37万円(利息を含 償還金2億7447万 新たな借入金は 新たな借入金 野する会計 の引きを原 するため、 済ポイン 部業務課☎543~111~。下水道課、水道事業会計は水道 計は財政課、 ☆詳しくは、 な予算執行に努めます。 れた財源を有効に活用. した。 ビスの維持・向上のため、 にありますが、 ン接種事業やキャッシュ感染症への対策として、 市の財政は非常に厳し ント還元事業などを実施事業やキャッシュレス決への対策として、ワクチ 補正予算を編成-下水道事業会計は 一般会計・ 今後も市民サ 特別会

· 状況

しま

適正

限ら

いま

## 名用の上に(光華お井木)

表6	経理の状況(消費税抜き)				
	収益的	的収支	資本的収支		
	収 入	支 出	収 入	支 出	
水	*営業収益 8億2645万円 水道料金による給水の収 益など	*営業費用 2億7543万円 原水及び浄水費、配水及 び給水費、設備修繕費、 減価償却費など		*建設改良費 4901万円 水道を安定して使用するた めの工事(長寿命化、耐震化) などの費用	
水道事業	*営業外収益 2053万円 預金利息、下水道使用料 受託徴収収益など	*営業外費用 70万円 企業債の借り入れ利息な ど		*企業債償還金 351万円 企業債の元金	
	合計 8億4698万円	合計 2億7613万円	合計 0円	合計 5252万円	
下水道事業	*営業収益 7億1556万円 下水道使用料、雨水処理 負担金など *営業外収益 707万円 預金利息、一般会計補助 金など	*営業費用 1億9914万円下水道管などの維持費、汚水処理負担金、減価償却費など *営業外費用 2202万円企業債の借り入れ利息など	*他会計補助金 7900万円 一般会計補助金など *負担金など 20万円 受益者負担金など	*建設改良費 4209万円 下水道を安定して使用する ための工事(長寿命化、耐震 化、汚水ます設置)などの費 用 *企業債償還金 2億5286万円 企業債の元金	
	合計 7億2263万円	合計 2億2116万円	合計 7920万円	合計 2億9495万円	

※収益的収支とは、水道料金・下水道使用料による収入や、水道・下水道の安全な利用に必要な経費のことです。 ※資本的収支とは、施設の改良・設置のために必要な経費のことです。

### 表 1 積立基金(貯金)

現在高
58億3831万円
72億3433万円
14億4946万円
145億2210万円

※特定目的基金=公共施設整備など

## 表2 市債(借金)

歳入

税

地方消費税交付金

使用料及び手数料

(施設使用料など)

(国からの補助金など)

(都からの補助金など)

(国・都などからの借金)

(繰越金、繰入金など)

図2 市有財産

債

国庫支出金

都支出金

その他

土

建

出資に

よる権利

地方交付税

(市民税・固定資産税など)

(地方消費税収入の配分金)

(普通交付税・特別交付税)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		現 在 高 (元金の残高)
én.	建設事業債	79億5762万円
一般	災害復旧債	4790万円
401	赤字地方債	98億5684万円
	合 計	178億6236万円
<b>※3</b> ≢≣	公事業信 - 学校	道路 公園かど

※建設事業慎=字仪、追路、公園など の公共施設の整備・改修のための借入金

※災害復旧債=自然災害で被災した 公共施設の復旧のための借入金 ※赤字地方債=財源の不足を補うた

		現	在	高	
一般	財政i	周整基金	58億	₹383	1万円
会計	特定	目的基金	72億	₹343	3万円
	特別会計		14億	₹494	6万円
	合	計	145億	₹221	0万円
ツみなる みんてつに供え					

歳出では執行率が35・2%です。り、歳入では収入率が46・6%、 ※財政調整基金=財源の不足に備えるための基金(家計でいう貯金など) 特定の目的のための基金(家計でい う住宅購入資金積立など)

		現 在 高 (元金の残高)	
ėΩ.	建設事業債	79億5762万円	
一般	災害復旧債	4790万円	
赤字地方債		98億5684万円	
	合 計	178億6236万円	
※建設事業信=学校		道路 小周かど	

めの借入金

3年度一般会計 予算の執行状況

※前年度からの繰越財源(6億3813万円)を含みます。

58万6428㎡

22万4104㎡

1億2294万円

(学校・公園ほか)

(学校・庁舎ほか)

(昭島市育英会ほか)

予算現額 482億4183万円

収入済額 224億6911万円

(収入率 46.6%)

り、歳入では収入率が4・6%、円です。執行状況は図1のとお減したもの)は42億4183万の予算額に補正予算額などを加の予算額に補正予算額などを加 です。 営する経費の大部分を賄う会計整備、ごみ処理など、行政を運 整備、ごみ処理など、行政や公共施設の維持・管理、 教育、 市税を主な財源 中学校 道路

◎市税負担、

ビスなど

市民サ

ビス費用(※)、

貯金、

や固定資産税などの市税負担額

市民の皆さんが納めた市民税

借金の1

公当 たり

・世帯当た

の金額は、図3のとおりです。

\*

や国・都からの支出金などが財源に市民サービス費用=市が行うサー

上段:予算現額

119億4363万円 (64.4%)

25億円

14億1090万円 (56.4%)

3億2100万円 (57.5%)

3億8937万円 (44.8%)

40億975万円 (34.2%)

19億956万円 (27.2%)

24億8490万円 (48.5%)

0万円 (0.0%)

185億5360万円

5億5831万円

8億6932万円

117億3042万円

70億1162万円

18億9120万円

51億2736万円

下段:収入済額(収入率)

# 市有財 積立基金(貯金)、市債(借金)

のとおりです。 (借金)は表2、 積立基金(貯金)は表1、 市有財産は図2 市債

般会計

## 予算現額 482億4183万円

支出済額 169億9903万円 上段:予算現額 下段:支出済額(執行率)

58億476万円

14億9164万円 (25.7%)

17億402万円 (28.8%)

8億1420万円 (36.0%)

しノ

ま

市の会計は、一般会計、特別会計、企算の執行状況などをお知らせします。3年度上半期(令和3年4月1日~9

数値はすべて3年9月30日現在のものです。 の会計は、一般会計、特別会計、企業会計に分かれて

令和

3年

上半期

財政の状況

9月30日)の歳入・歳出予

総務費 (徴税、住民登録など) 民 生 費

(執行率 35.2%)

236億7117万円 (福祉の充実など) 88億8189万円 (37.5%) 59億2137万円

(健康、ごみ処理など) 土木費 (道路、公園の整備など)

消防費

衛生費

(災害対策など) 教 育

(学校、スポーツ、文化など) 公 債 費 (借金の返済)

その他 (議会、農業、商工など)

6億7033万円 (44.0%) 61億1189万円 22億7553万円 (37.2%)

22億5857万円

15億2466万円

19億6422万円 7億1255万円 (36.3%) 9億8519万円

4億4887万円 (45.6%) ※前年度からの繰越事業費(6億3813万円)を含みます。

## 市民1人当たり・1世帯当たりの市税負担額、市民 サービス費用、貯金、借金

市税収入額、一般会計の支出額、積立基金現在高、市債現在高を 人口と世帯数で割ったものです。

分と

市 10万4916円 市税負担額 21万4678円 30万5546円 費用 12万7566円 貯 金

26万1025円 15万6908円 借 金 32万1063円

※3年9月30日現在の人口は11万3840人、世帯数は5万5635世帯です。